

令和7年度採用 京都大学医学部附属病院 歯科医師臨床研修プログラム

プログラムの名称および募集人員

| プログラムの名称 | 募集人員 |
|-----------------------------|------|
| 京都大学医学部附属病院単独型歯科医師臨床研修プログラム | 15名 |

■ 研修プログラムの特色 ■

初期研修の第一の目的は基本手技、技能の習熟もさることながら、正確な診断、診療ができるようになることが重要であり、多数の症例、難しい症例、そして特殊な技術を経験することが目的ではない。基本を学び、自分で考え論理的に解決できる能力を養うことが本研修プログラムの特色である。

■ 臨床研修の目標 ■

すべての研修医が臨床医学、特に隣接医学を理解した上で患者の歯科ならびに口腔外科領域のプライマリ・ケアに対応できる基本的診療能力の育成を目標としている。また、医療の場における多才な職種とそれぞれの役割や立場を理解する心や、チーム医療における協調性を養うことも重要な目標である。研修医は臨床研修プログラムに沿い、オリエンテーションに加えて、「歯科医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）」、「資質・能力」、「基本的診療業務」の到達目標を達成することを目的として研修を行う。

○研修開始日

令和7年4月1日

○臨床研修の到達目標について

厚生労働省が定める到達目標に準拠する。

○研修の評価

・修了判定を行う項目

オンライン歯科臨床研修評価システム（DEBUT2）の自己評価、指導歯科医の評価、修了に必要な症例数の達成、学会等での口演発表と学会誌等への論文投稿等。

・修了判定を行う基準

1年間の研修終了時に、研修管理委員会において、上記を総合的に勘案し、修了判定を行う。